



# 6月園だより



2024年6月3日

ききょう保育園

寒暖差が大きい5月でした。上着を羽織って登園するくらい肌寒い日もあれば、半袖、半ズボン、裸足で豪快に水、泥あそびを楽しんだ日もあります。5年ぶりに開催することができた「薬師池遠足」の日は、汗ばむ陽気でした。保育園周辺のアジサイは、中旬からみるみると蕾が膨らみ、あっという間に花が咲き、色づいていきました。間もなく、アジサイの映える梅雨に入りますが、その頃にはアジサイの見ごろは過ぎているかもしれません。

梅雨の時期は、子どもたちと雨が降るようすを見たり、雨音を聴いたり、雨の日の匂いを嗅いだり、レインコートを着て園庭を探索したり、雨上がりの園庭で泥あそびをしたり、五感を使って、この時期ならではの体験をたくさんして欲しいと思います。



## 6月の予定

- 3日(月) 避難訓練・身体測定(5歳児)
- 4日(火) 身体測定(0~4歳児)
- 10日(月) 0歳児保育参加~21日
- 12日(水) 川あそび会(5歳児)
- 13日(木) 春の健康診断(全園児)
- 17日(月) プール設置
- 20日(木) 不審者侵入訓練
- 22日(土) 小学生太鼓教室
- 24日(月) 3,4,5歳児保育参加~7月12日
- 25日(火) ツクイ訪問(5歳児)
- 27日(木) 誕生会

### ◆ 安全対策 ~水あそび時の事故防止について~

- 園庭で、溜め水を用意したり、水たまりができるくらいの水あそびをしたりする際は、必ず監視役を設けます。溺れている子がいないか、危険なあそび方になっていないかなどの確認をします。監視役は黄色いビブスを着用し、監視に専念します。
- 3,4,5歳児のプール活動では、子どもの体調、保護者の同意があるか、暑さ指数、水温などの事前確認を行います。①子どもと一緒にプールに入る保育者、②監視役、③プールサイドで急な対応に備える保育者と、役割分担をしています。
- 5歳児の川あそびについては上記に加えてライフジャケットの着用をいたします。

## 6月の予定

### 6月7日 ききょう組 川あそび

あきる野市養沢の冷たい川で泳いだり、マスつかみをして塩焼きにして食べたりしてたくさん遊んできたいと思います。貸し切りバスを利用します。

## 5月の保育園



0歳児の子どもたちも園庭あそびを始めています。まずはシートの上で遊びます。シートに座ってバケツの中の砂に手を伸ばしたり、シートの外に興味を持って出ていく子もいます。1歳児の子どもたちが集まってきて砂をつまんで「ドウゾ」と言って渡してくれたりしていました。

ダイナミックな泥んこあそびもしています。少し前までは、服が濡れただけでも嫌がっていたのに、泥んこを楽しむようになった子もいます。鉄棒に色々なぶら下がり方をして「見て～」と披露してくれる子もいました。日々、楽しさを発見したり、できるようになったりする喜びがあります。



園庭あそび後は汚れた手足をしっかりと洗って部屋に入ります。

## 5月18日 薬師池遠足

5年ぶりの親子遠足でした。中央公園から親子で歩いて薬師池公園を目指しました。約3キロの道のりです。「疲れたよ～」という声が聞こえることもありましたが、お家の人や友だちみんなで歩く楽しさの中、目的地に到着しました。現地集合の友だちと、薬師池公園で会々と嬉しそうに手を取り合う姿もありました。年度の初めに、全園で楽しい交流をすることができました。

今年度は、感染症や雨の心配はありませんでしたが、暑さとお弁当を食べる場所についての心配がありました。暑さ対策をしてお集まりいただきました。ご協力をありがとうございました。来年は4月にするのはどうかなどの意見が保護者の方や職員からも意見が出ています。入園したての0歳児クラスの子どものたちのことも考え、次年度に向けて検討いたします。



## 5月22日 ききょう組 真光寺公園遠足

保育園を出発して、真光寺川沿いを歩きました。広袴から尾根道に入り真光寺公園を目指しました。約2.6キロの道のりです。木の根っこにつまずかないように気をつけながら、しかし軽い足取りでした。どんぐりやダンゴムシを見つけるたびに、気持ちが更に盛り上がっているようでした。見晴らしの良い場所に出ると思わず「ヤッホー」と叫ぶ子もいました。真光寺公園では、ほとんど人がおらず、広々とした場所をほぼ貸切の状態でお楽しみすることができました。遊具で遊んだり、広い芝生の広場で集団あそびをしたりと、隅から隅まで走り回った子もいました。お弁当とおやつも満喫し、帰りは、「真光寺公園前」のバス停から「平和台入り口」まで路線バスに乗って帰ってきました。「他のお客さんもいるから、バスに乗ったら静かにしようね」という担任の話をよく聞いて上手に乗っていました。





### たんぽぽ組、すみれ組保育参加期間

保育参加期間がスタートしました。午前中のあそびから、昼食までの時間を一緒に過ごしていただいています。子どもたちが日ごろ過ごしている保育室の雰囲気や生活の流れなどを知ったり、友だちの名前を覚えたりする機会になったようです。友だちが自分のお父さんやお母さんの近くに来ると焼きもちを焼いて、怒ったり泣いたりする子もいました。一方で、お家の人がいっても普段通りに過ごしている子もいました。

